

三菱自動車、PHEVのバッテリーを再利用した自律型街路灯を発売 ～初号機を脱炭素先行地域である岡崎市に設置～

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者 加藤隆雄、以下「三菱自動車」）は、MIRAI-LABO 株式会社（本社：東京都八王子市、代表取締役社長 平塚利男、以下「MIRAI-LABO」）と開発した、三菱自動車岡崎製作所で生産している『アウトランダーPHEV』の使用済みバッテリーを再利用した自律型街路灯の販売を開始しました。

岡崎市（市長 内田康宏）は、脱炭素先行地域の取り組みとして、この度、自律型街路灯の初号機を購入し、岡崎市社会福祉協議会サービスセンターに設置しました。本日実施した記念式には、内田市長および当社執行役員の岩本和明が出席しました。岡崎市は設置した自律型街路灯を照明としてだけでなく、災害時の電力供給源としても活用する予定です。



（左から）岡崎市長 内田康宏 当社執行役員 岩本和明



設置された街路灯



夜間点灯時

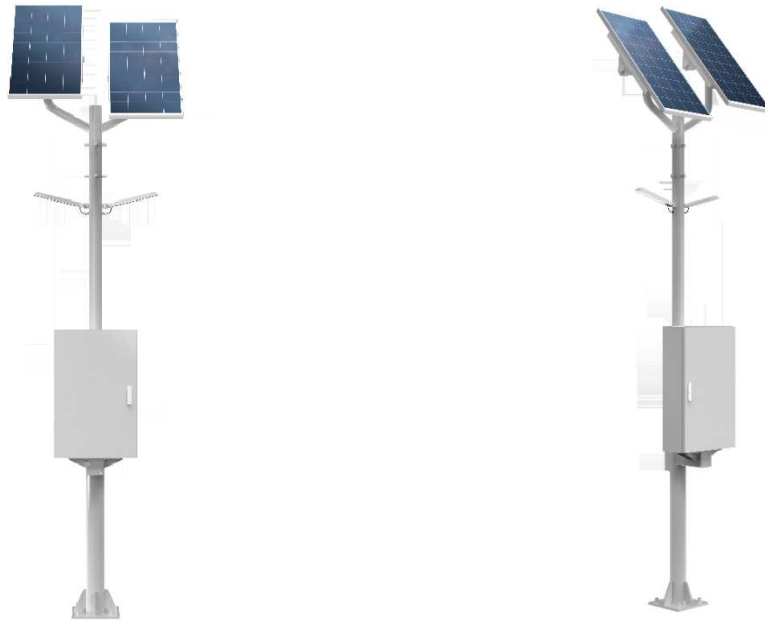


『アウトランダーPHEV（先代モデル）』

自律型街路灯は、『アウトランダーPHEV』の駆動用バッテリーを再利用することにより新たなバッテリーを製造する際に発生するCO₂の排出がありません。また、本体上部に設置されている太陽光パネルで発電した電力のみで点灯するため、使用時にもCO₂を排出しない、環境負荷が低い製品です。また、外部の電源を必要としないため、導入にあたっては設置場所を柔軟に選ぶことができます。さらに、バッテリーに蓄えた電力はコンセント・USBを使用して外部に給電できるため、停電時の非常用電源としても活用することができ、地域防災力の向上にもつながります。

自律型街路灯は環境省の「地域脱炭素移行・再エネ交付金*」の対象事業となる仕様を満たしており、脱炭素先行地域づくり事業および重点対策加速化事業に選定されている自治体を中心に販売の拡大を見込んでいます。

*意欲的な脱炭素の取り組みを行う地方公共団体等の取り組みに交付される交付金



製品 CG

製品仕様*1			
地上高	4,720mm	LED 照明	高輝度 LED 使用
バッテリー種類	リチウムイオン バッテリー再利用品	LED 消費電力	約 7.4W×2
		照度	約 2,400lx (1m)
バッテリー容量	2.5~3.0kWh*2	その他機能	外部給電 (最大 300W) 電池残量モニター 遠隔監視装置
PV 最大出力	200W (100W×2)		
防塵・防水性能	IP44 相当		

*1 環境省 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金適用時の仕様

*2 再利用電池のため個体により容量は変動します。

【岡崎市と三菱自動車の脱炭素先行地域に関する取り組み】

環境省の脱炭素先行地域に選定されている岡崎市は、共同提案者である三菱自動車とともに、カーボンニュートラル社会の実現に向けた各種取り組みを進めており、自律型街路灯の設置は、**両者による共同事業第一弾**となります。

初号機の設置場所である岡崎市社会福祉協議会サービスセンターは、福祉の相談窓口やフードバンク事業を行っていることから、岡崎市のボランティア活動の拠点の1つとなっ

ており、設置によって特に災害時における地域防災力の向上が期待できます。今後岡崎市としては、公共施設を中心に自律型街路灯設置を進め、脱炭素化、防災の強化に役立てていく予定です。

これ以外の両者の取り組みとして、三菱自動車は、岡崎製作所の従業員駐車場に約 1MW 級のソーラーカーポートを設置し、発電した再生可能エネルギーを脱炭素先行地域に供給する取り組みも計画しております。

■岡崎市

岡崎市は、2022 年 11 月に、第 2 回脱炭素先行地域づくり事業に選定され、QURUWA エリア内の 7 町内会（亀井一・二丁目、籠田、伝馬通一丁目、連尺通、康生通東一・二丁目、南康生、唐沢）及びその周辺の公共施設を、2030 年度までに民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴う CO2 排出の実質ゼロを目指しています。その取り組みの一つとして、今回、自律型街路灯を設置し、脱炭素化や防災力向上に役立てるだけでなく、三菱自動車のバッテリー再利用製品の普及とともに循環型社会の形成を推進します。

■三菱自動車

三菱自動車は、EV・PHEV を生産する企業として、EV・PHEV のバッテリーに使用されているレアメタルの国外流出防止や、バッテリー再利用による環境負荷の低減を目的に、リチウムイオンバッテリーの循環型社会実現に挑戦しています。今後、自律型街路灯の販売拡大や他の再利用製品の販売を目指していきます。

また、岡崎製作所が立地する岡崎市との脱炭素先行地域に関する取り組みをさらに深化させ、地域のカーボンニュートラル実現に貢献していきます。

■MIRAI-LABO

今回設置する自律型街路灯は、MIRAI-LABO が開発、生産した製品となります。同社の強みであるバッテリー制御システムなどのノウハウを活かし、三菱自動車の使用済みバッテリーを活用した自律型街路灯を三菱自動車と共同開発しました。同社は環境プラットフォームとして、中古 EV バッテリーの劣化診断・リパーパス技術、バッテリーの無瞬断切替技術、省エネ照明技術、太陽光路面発電技術などを軸とした、環境に配慮した自律型エネルギーシステムに関する研究・開発・製造・販売を促進しています。

以 上